

2022/10/5 Vol. 2263



Tanabe East Rotary Club in 2022-23

2022-23年度RI会長

ジェニファー・ジョーンズ
第2640地区ガバナー：森本 芳宣

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：岡本 博

幹事：前田 吉彦



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

<http://tanabe-east-rc.com/>

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフリー ¥2,000

○会長報告

会長 岡本 博



たくさんの会員さんが家族の方々と共に参加して下さいました。久し振りですので楽しかったですね。花火もすばらしかったです。クラブ奉仕B委員会（親睦）の皆さん、愛須さん、早い時間から最後まで、有り難うございました。

■本日の例会終了後、定例理事会を開催致します。

理事・役員の方はお残りください。

■本日のお弁当は「宝来寿司」さんです。

ご賞味ください。

○幹事報告

幹事 前田 吉彦



◎森本ガバナー事務所より

「ガバナー月信10月号」

◎和歌山県軟式野球連合学童部

西牟婁支部 博多様より

「学童軟式野球大会の途中経過及び

日程トーナメント表」

◎谷ガバナーエレクト事務所より

「谷ガバナーエレクト事務所開設のご案内」

◎和歌山ロータリークラブより

「創立85周年記念誌」

■連絡

◎「ロータリーの友10月号」を各自のトレーに入れて います。よろしくお願ひいたします。

◎10月のロータリーレートは1ドル=145円です。

◎次週10月12日(水)の例会は休会となります。

次回は10月19日(水)米山記念奨学生の卓話です。 よろしくお願ひいたします。

■回覧

◎「英語版ロータリアン10月号」

◎南方熊楠顕彰会より

「熊楠ワークス（第60号）の送付について（ご案内）」

◎R I 日本事務局より

「財団室NEWS 10月号」

○本日の唱歌

「君が代、手に手つないで」
唱歌 竹中 悟 君



四つのテスト：1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

○出席報告

会員数 37名 義務免除 4名 本日の欠席者 6名
本日の出席率 81.82%

○ゲスト

元気爺SUN

北村 圭司 様



○にこにこ報告

(敬称略)

◇ゲスト 元気爺SUN 北村圭司様より
久し振りの例会です。

◇北村圭司様の卓話、楽しみです。
泉房次郎、上原俊宏、岡本博、小山實、
後藤信博、坂本正人、佐田一三、竹中悟、
竹村英一、谷中順次郎、中嶋伸和、西谷貞彦、
野村憲司、橋本隆、本田耕二、前田吉彦、
真下京、森本修至、山本亘、渡口眞二

◇先日は、花火を見る会にたくさんの会員の皆様がご
参加頂けました。ありがとうございました。
又、各委員会の皆様、ご苦労様でした。出来れば、
忘年会や新年家族会も行いたいと思いますので、ご
協力宜しくお願ひします。場所を提供頂きました玉
置さん、ありがとうございました。 岡本博

◇先日の花火を見る会は、お疲れ様でした。
お花いたさきます。 玉置佳範（大枚頂きました）

◇今は亡きいとこがつくった川柳が好きでスクラップ
にしていますが、その内で丁度ふさわしい一句を
みつけました。
”世の憂さをけ散らす弁慶ゲタ踊り”
花火は最高でした。 吉田和枝

◇結婚記念日
片井貢、橋本隆

◇本人誕生日
畔田実、丸山健、吉田和枝

☆本日もニコニコありがとうございました。

○花火を見る会2022

楽しいひとときを有り難う。たくさんの笑顔有り難う。来年またここで楽しみましょう！！



○本日のプログラム

元気爺SUN 北村圭司 様



田辺東ロータリークラブの皆様、こんにちわ。卓話でお世話になる北村圭司です。現在68歳です。ご無沙汰です。

振り返れば、私が大阪から紀南へ移住してきて21年が経過しました。その中の15年間、平成29年8月まで田辺東ロータリークラブにお世話に成りました。

私なりの人生設計で、60歳以降は、『前向きな終活』に入っています。

大量の写真のアルバムも整理してUSBに入れて、余っているパソコンに入れてスライドショーで日々見て、記録を記憶に戻して、毎日ながめております。

又、今、ボランティアで紀南でライブ活動を楽しんでおります。

名前は『元気爺SUN』です。

コロナで居酒屋・スナックが一時的に閉められたので、ますます、私は時間が出来て、1年間がかりでCD作成に入りました。4枚のCDで約50曲作成しました。その中で反響があまりにも良い曲が4曲有ったので、CD5をコピー&ペーストで作成しました。すると、7月に紀伊民報さんが『元気爺SUN、紀南を歌う!』と大きくとりあげてくれ、現在、FM田辺・FM白浜・和歌山放送等、ラジオに呼ばれ、それなりに楽しんでおります。

そんな折、当クラブの中嶋さんから久々の電話があり、「今、プログラム担当をしています。水曜日の例会で歌えるかな?」と聞かれましたので、(アンプ、マイクがあれば、私一人でならば、歌えますよ)とお答えをして本日(10月5日)になった次第です。

本日は、卓話ではなく、歌を聴いていただくことになります。

CDはすべて、私の友人や家族の記録のために作成したので、20枚ずつしかどれも作成しておりません。売り物ではありません。ただ、CD5は、4曲ともYOUTUBEに上げました。これは、いつの日か、広告がつくようなことが有れば、金額の大小に関係なく、紀南に全額、育英資金として寄付することになっております。著作権もCD5の4曲は放棄しております。すさみ町・白浜町の役場にも挨拶をして伝えました。10月3日には田辺市長に、市長室でその旨を伝えました。CD/歌詞も手渡しました。

最後に皆様へお願ひです。

YOUTUBEに広告が付くためには、皆様のアクセス・視聴時間、そして、チャンネル登録が必要になります。すべては簡単な作業で、無料です。チャンネル登録は一人で1回しかできません。2回目をすると1回目が削除されます。以前のアクセス数が出鱈目にされていたからだと思います。

スマホ インターネット

元気爺SUN周参見八景(曲目を入れる)

検索宜しく頼みます。



○今日のお弁当

本日のお弁当は
「宝来寿司」さんです。
美味しく頂きました。



○次回プログラム

◎10月12日 休会

(祝日のある週は休会にすることが出来る)

◎10月19日 卓話

米山奨学生 陳 宇軒(チン ウケン)様

◎10月26日 卓話 田辺市建設部管理課課長

前溝 浩志(まえみぞ ひろし)様

○元気爺SUN 1.2曲

①「赤道直下しらはま」

50歳を 越えて 紀南の街に来た
君と出会って 20歳のころの ようだ
君のブロンズ 浜風(に) なびいてる
ココナツの香り 潮風 運んでいく
赤道 またぐ 赤道 越えて
赤道 直下 それほど 熱いさ
思い出の渚 まっ白 白良浜

(間奏)

自転車 潜いで 臨海サイクリング
アイス 手にして 青春アニメの ようだ
白いヨット 水平線の 彼方へ
二人だけの島へ 隠れて 消えていく
赤道 またぐ 赤道 越えて
赤道 直下 みんなで遊んだ
思い出の渚 まっ白 白良浜

(間奏)

ピキニの 君が 浜辺で走り出す
ビーチステーション ミュージック 奏でてる
フィッシャーマンズ エビ・カニ バーベキュー
ナギサビールが 美味しくて 止まらない
赤道 またぐ 赤道 越えて
赤道 直下 みんなで騒いだ
思い出の渚 まっ白 白良浜

赤道 またぐ 赤道 越えて
赤道 直下 それほど 熱いさ
思い出の渚 まっ白 白良浜

(後奏)



②「千本大銀杏」

大空高く舞い上がる 千本銀杏の枯葉たち
村人の希望心に 刻み込んできた

大空高く 散り舞いて 大銀杏が 風に舞う
村人の夢を じゅうたんに 黄色く敷き詰めた

熊野古道 近露へ 小さな寺 宝泉寺
400年もの年月を ひっそり ただひっそり
村人たちを 励まして 守り続けてきた

大空高く舞い上がる 千本銀杏の枯葉たち
村人の希望心に 刻み込んできた

大空高く 散り舞いて 大銀杏は 笛 太鼓
村人の夢を じゅうたんに 黄色く敷き詰めた

(間奏)

とがのき茶屋の藁葺や 牛馬童子を見守って
中辺路 福定 村人を そっと ただそっと
平和な村の鎮守様 守り続けていく

大空高く 散り舞いて 大銀杏が 風に舞う
村人の夢を じゅうたんに 守り続けていく

(後奏)



○元気爺SUN 3.4曲

③「田辺っこ (あがで きぱりよし)」

(前奏)

大きな 大きな夢を抱いて
この街を飛び出して 行った
あの日 若かった僕の
未来は 輝いていた

会津の橋の引きそろえ
奇絶峡の夕暮れの静けさ
初めて君の手を握った
川湯の足のぬくもり
都会で一人頑張っている今の僕には
総てが宝
錦を飾るまで帰らない 帰りたい 帰れない

中辺路(なかへち) の 苔 むした
一人古道 歩いた静けさ
那智の滝に打たれてやり直す
そんな夢を見た夜
都会で一人頑張っている今の僕には
総てが宝
思い出すたび泣けてくる 車の中 叫んでた

(間奏)

ヒロメの味噌汁 もちがつお
おふくろの握った めはり鮓
南高梅の花の香り 大坊の潮風の音
高尾山から眺めた田辺の海原
夢の異国へ繋がっていた
錦を飾るまで帰らない 帰りたい 帰れない

大きな 大きな夢を抱いて
田辺の街を 振り返る
今もあきらめでは いない
強くこぶし 握り しめた



④「周参見八景」

(前奏)

桟橋から僕は もやい ほどき
白波(を)立てて 夕日に消えていく
カツオ船見渡して 周参見(と)思い合わせ
異国船の汽笛 聞きながら 心は海原
身体じゅう 震わせ 旅立ってゆく 未来へ
恋人岬 婦夫(めおと)の波
必ず きっと 又 逢える
お~い 聞こえるか 赤い夕陽の周参見
お~い 聞こえるか おふくろ 元気で おれよ

(間奏)

古道 大辺路長井坂 雲の滝から琴の滝
三つ葉ツツジの花すだれ 夢咲かすと誓う
赤とんぼ(の歌) 遊歩道
江須崎の夕日 明日の夢
見老津駅から 眺める 急ぎ足 ふと止めて
振り返れば夕闇 海の中のポストに託す
届け君に 僕らの未来
稻積島さんに手を合わす
お~い 聴こえるか 赤い夕陽の周参見
お~い 聴こえるか おやじ 酒 控えろよ

(間奏)

上み山から見下ろせば 釣り船小島の島渡し
ホテルで ゆらゆら ハンモック
夕陽が水平線に
あの頃 夢にあこがれてた
一本道しか 無かつたけれど
今 一人 夢に迷い
こぶし握りしめる
青い空 ヒコーキ雲 明日はフライト 東京へ
江住で エビカニ 微笑んだ
一気に走れ エアポートまで
お~い 聴こえるか 赤い夕陽の周参見
お~い 聴こえるか 赤い夕陽の故郷

(後奏)

※大辺路 (おおへち) 江須崎 (えすぎき)
見老津 (みろづ) 稲積島 (いなづみ)
江住 (えすみ)